

The Aristocratic Sense of Beauty



西陣織が奏でる、雅の輝き

2023
前期 1/7_土 - 4/9_日

2023
後期 4/28_金 - 7/2_日

10:00—17:00 (入館は16:30まで)

●月曜休館 (祝日の場合は翌火曜日)
●4月10日(月)～27日(木)は展示替えのため
休館いたします。



京博連



主催：西陣織・丹後織物フォーラム実行委員会
共催：西陣織あさぎ美術館
後援：京都府・京都市
京都市内博物館施設連絡協議会
西陣織工業組合
協賛：塚喜商事株式会社

四条烏丸



西陣織あさぎ美術館

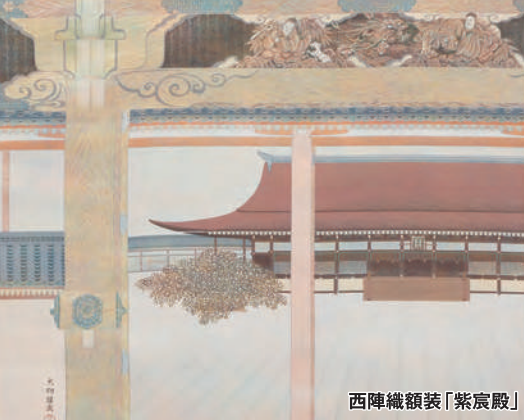
NISHIJIN ASAGI MUSEUM



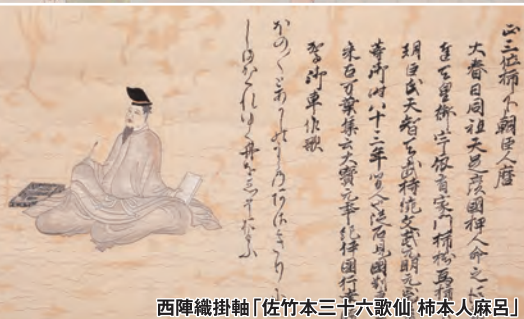
YouTube 西陣織あさぎ美術館

公式YouTubeチャンネルで予告動画を公開中です





西陣織額装「紫宸殿」



西陣織掛軸「佐竹本三十六歌仙」柿本人麿呂



西陣織屏風「依屋宗達 / 扇面流因」(前期展示)

王朝びとの美学

後世に大きな影響を与えていきます。
「源氏物語」にみえる雅な王朝文化の世界と
平安貴族たちの宮廷生活、佐竹本三十六歌仙をはじめとする
王朝びとの心を伝える和歌の魅力などを
西陣織による表現でご覧いただけます。

七九四年の桓武天皇による平安京遷都によって、
天皇や貴族を中心に雅な王朝文化が開花していきます。
かな文字、和歌、物語、大和絵といった文化が発展し、
生活様式も、貴族たちの感性と匠の技によって磨かれました。
洗練された王朝文化は人々の憧れとなり、



西陣織丸帯「有職源氏文様」



西陣織屏風「尾形光琳 / 燕子花図」(後期展示)

常設展

琳派

rimpa

琳派を象徴する作品と
歴代作家たちの
情熱に思いを馳せながら
精緻に織り上げました。

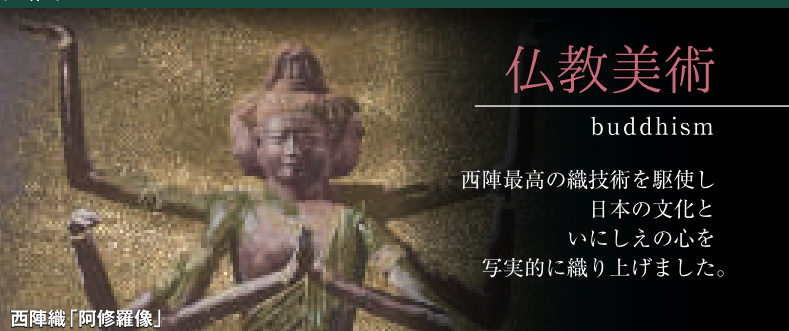


西陣織「依屋宗達 / 風神雷神図」

仏教美術

buddhism

西陣最高の織技術を駆使し
日本の文化と
いにしえの心を
写實的に織り上げました。



西陣織「阿修羅像」

印象派

impressionism

印象派の特色である光・・・
様々な織技法で
ペイントタッチを表現し
優美に織り上げました。



西陣織「ゴッホ / 夜のカフェテラス」



西陣織「クロード・モネ / 睡蓮」

蓄光糸で織り上げたモネの「睡蓮」を
インスタレーションルームに展示しています。
朝・昼・夕と時間の経過により表情を変える
幻想的な美世界を体験できます。



【開 館】10時～17時 (入館は16時30分まで)
【休館日】月曜日(祝日の場合は翌火曜日)、年末年始、お盆期間
【入館料】一般：500円[400円] 大学生・高校生：400円[300円] 中学生以下：無料
※[]内は20名様以上の団体料金です。
※入館料は現金のみのお取り扱いとなります。
※障がいをお持ちの方1名に対して同伴者1名まで、入館料を半額とさせていただきます。
●大学生以下の方は年齢のわかるものをご提示ください。
●4名様以上で、30分間の美術館解説ツアーを受け付けております。
〒600-8412 京都市下京区烏丸通仏光寺上ル 二帖半敷町661 ツカキスクエア 7F
Tel.075-353-5746 Fax.075-343-1150 E-Mail: asagi-museum@tsukaki.com
https://asagi-museum.jp/ ツカグループ
□ 電車・バスなど公共交通機関でお越しの方
阪急京都線「烏丸駅」③出口より南へ徒歩3分・地下鉄烏丸線「四条駅」⑥出口すぐ
ツカキスクエアより、1階にて受付後エレベーターで7階へお上がりください。
□ お車・自転車などでお越しの方
当館には、駐車場・駐輪場はございません。公共交通機関でお越しください。

